

## 組立・施工説明書

# 明かり取り屋根 W200 タイプ (補強材付) W600 タイプ (補強材付)

SS ポートGⅢ  
ゆき盛くんⅢ・耐風くんⅢ

### 《お願い》

商品の組み立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。  
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組み立て方法、施工方法をまとめたものです。本説明書をよくお読みいただき、安全に正しく組み立て、施工を行ってください。

# はじめにお読みください



このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は「明かり取り屋根 W200タイプ（補強材付）／W600タイプ（補強材付）」の組み立て、施工について説明しています。  
本体に同梱の組立・施工説明書をあわせて参照してください。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。  
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。  
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず組み立て、施工される方にお渡しください。  
お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。







## 本説明書内の表記

### 警告／注意／お願い

- 商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。  
内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

表記	意味
 <b>警告</b>	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 <b>注意</b>	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が生じることが想定される
<b>お願い</b>	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

### その他の表記

表記	意味
 <b>改訂</b>	商品や作業の変更点
	作業するうえで必要な情報
	知っておくと便利な情報
	必ずシーリングをする箇所
	電動ドライバーの使用禁止
	電気工事士の資格が必要な作業

- 一部を除き、本説明書内の単位は「mm」で示しています。

# もくじ

---

もくじ	P.1
安全にお取り扱いいただくために	P.2
<b>作業前の確認</b>	<b>P.3</b>
同梱一覧	P.3
折板詳細	P.4
明かり取り屋根の配置確認	P.5
全体構成図	P.7
<b>加工</b>	<b>P.8</b>
補強材の加工	P.8
梁の加工	P.9
ポリカ折板の加工	P.10
スチール折板の加工	P.12
<b>屋根部の施工【W200タイプ(1山ポリカ折板)】</b>	<b>P.14</b>
補強材の取り付け	P.14
折板の取り付け	P.15
<b>屋根部の施工【W600タイプ(3山ポリカ折板)】</b>	<b>P.16</b>
補強材の取り付け	P.16
折板の取り付け	P.17

# 安全にお取り扱いいただくために

---

## 作業前に確認してください


- 本体に同梱の組立・施工説明書とあわせて確認してください。

# 作業前の確認


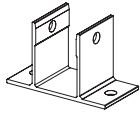


## 同梱一覧

### W200タイプ (1山ポリカ折板)

#### ■ポリカ折板 GCD-(DS)-PB##-3


	
品名	ポリカ折板
品番	—
個数	3
備考	—

#### ■ポリカ折板補強材 MCD-(DS)-QG-AA##

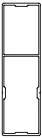
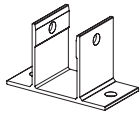


姿図					—
品名	補強材	補強材取付金具	トラスタッピンねじ (φ5×10)	屋根ふき材押え部品	組立・施工説明書
品番	<b>3K-83392</b>	<b>7K-10135</b>	<b>ET-5010</b>	<b>6K-16488</b>	—
個数	6	24	96	30	1
備考	—	補強材固定用	補強材取付金具 取り付け用	折板固定用	—

### W600タイプ (3山ポリカ折板)

#### ■ポリカ折板 GCD-(DS)-PA##-1

	
品名	ポリカ折板
品番	—
個数	1
備考	—

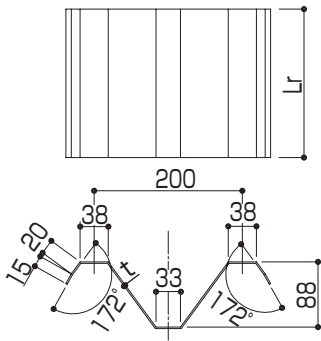
#### ■ポリカ折板補強材 MCD-(DS)-QG-AB##

姿図					—
品名	補強材	補強材取付金具	トラスタッピンねじ (φ5×10)	屋根ふき材押え部品	組立・施工説明書
品番	<b>3K-83392</b>	<b>7K-10135</b>	<b>ET-5010</b>	<b>6K-16488</b>	—
個数	4	16	64	20	1
備考	—	補強材固定用	補強材取付金具 取り付け用	折板固定用	—

## 折板詳細

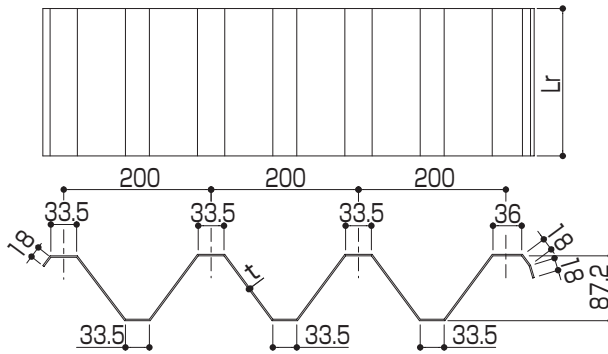
### ポリカ折板

#### ● W200タイプ (1山ポリカ折板)



ユニット記号	呼称奥行 L	折板長さ Lr	t	枚数
GCD-(DS)-PB55-3	55	5390	2.0	3
GCD-(DS)-PB60-3	60	5900	2.0	3

#### ● W600タイプ (3山ポリカ折板)

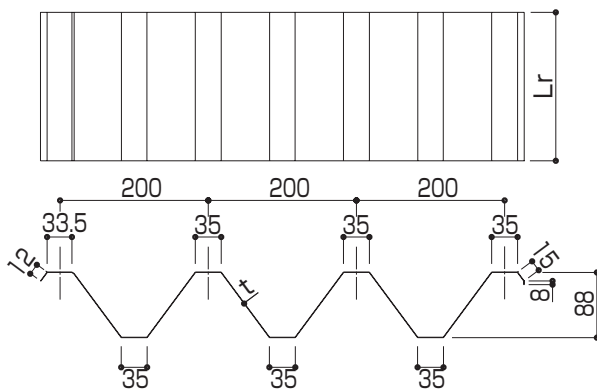


ユニット記号	呼称奥行 L	折板長さ Lr	t	枚数
GCD-(DS)-PA55-1	55	5390	2.0	1
GCD-(DS)-PA60-1	60	5900	2.0	1

### スチール折板



● スチール折板には、左右の向きがあります。




呼称奥行 Lr	折板長さ Lr	t	枚数
55	5390	0.6	1
60	5900	0.6	1
55	5390	0.8	1
60	5900	0.8	1
55	5390	1.0	1
60	5900	1.0	1

## 明かり取り屋根の配置確認

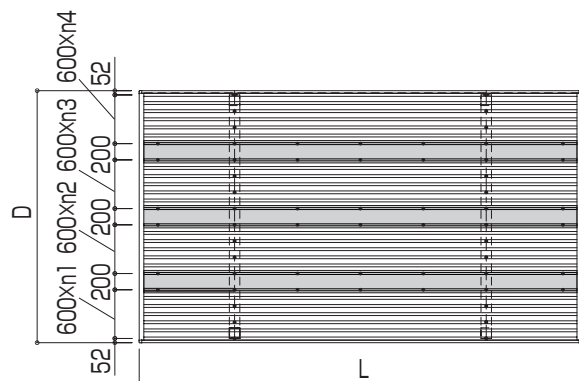
1 明かり取り屋根の構成を確認してください。

耐積雪性能	W200タイプ (1山ポリカ折板)			W600タイプ (3山ポリカ折板)
	柱4本仕様 (梁2列)	柱6本仕様 (梁3列)	柱8本仕様 (梁4列)	柱仕様 共通
900タイプ	補強材無し	—	—	補強材有り
1500タイプ	補強材無し	—	—	補強材有り
3000タイプ	補強材無し	補強材無し	—	補強材有り
4500タイプ	補強材有り	補強材無し	—	補強材有り

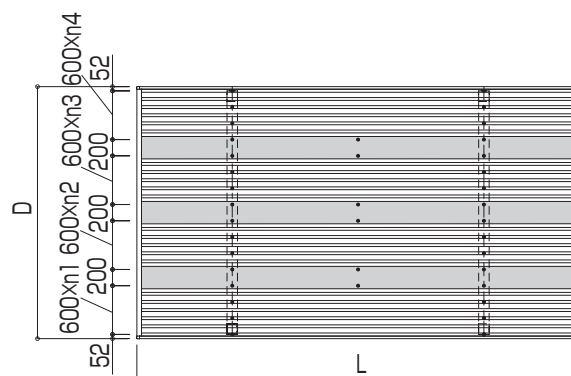
### ● W200タイプ (1山ポリカ折板)

- ・ 柱4本仕様 1台用のポリカ折板最大枚数取り付け例
- ・  ポリカ折板を示しています。


#### 【補強材有り】



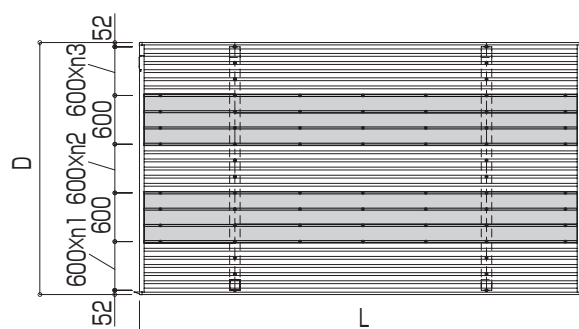
#### 【補強材無し】



### ● W600タイプ (3山ポリカ折板)

- ・ 柱4本仕様 1台用のポリカ折板最大枚数取り付け例
- ・  ポリカ折板を示しています。

#### 【補強材有り】



## 2 明かり取り屋根の配置を確認してください。



### ● W200タイプ（1山ポリカ折板）

- 明かり取り屋根は、2枚連続しての使用や両端部への取り付け、梁の連結部をまたぐ取り付けはできません。
- 明かり取り屋根は、1台用では最大3枚、2台用、3台用では最大6枚まで使用できます。

### ● W600タイプ（3山ポリカ折板）

- 明かり取り屋根は、2枚連続しての使用や両端部への取り付け、梁の連結部をまたぐ取り付けはできません。
- 明かり取り屋根は、1台用では最大2枚、2台用（D48）では最大3枚、2台用（D55、D60）では最大4枚、3台用では最大5枚まで使用できます。

呼称間口 D	D18	D30	D36	D48	D55	D60
梁長さ	1800	3000	3600	4800	5400	6000

### ● 配置例：間口D30（1台用、梁長さ3000）の場合

#### ■ W200タイプ（1山ポリカ折板）3枚を取り付け

	ポリカ折板	スチール折板
働き幅	200	600
枚数	3枚	n1=1枚、n4=1枚（両端部）
		n2=1枚、n3=1枚（ポリカ折板の間）

- 梁長さ3000mm=スチール折板幅600mm×(n1+n2+n3+n4)枚+ポリカ折板幅200mm×3枚  
→n1=1枚、n2=1枚、n3=1枚、n4=1枚

#### ■ W600タイプ（3山ポリカ折板）2枚を取り付け

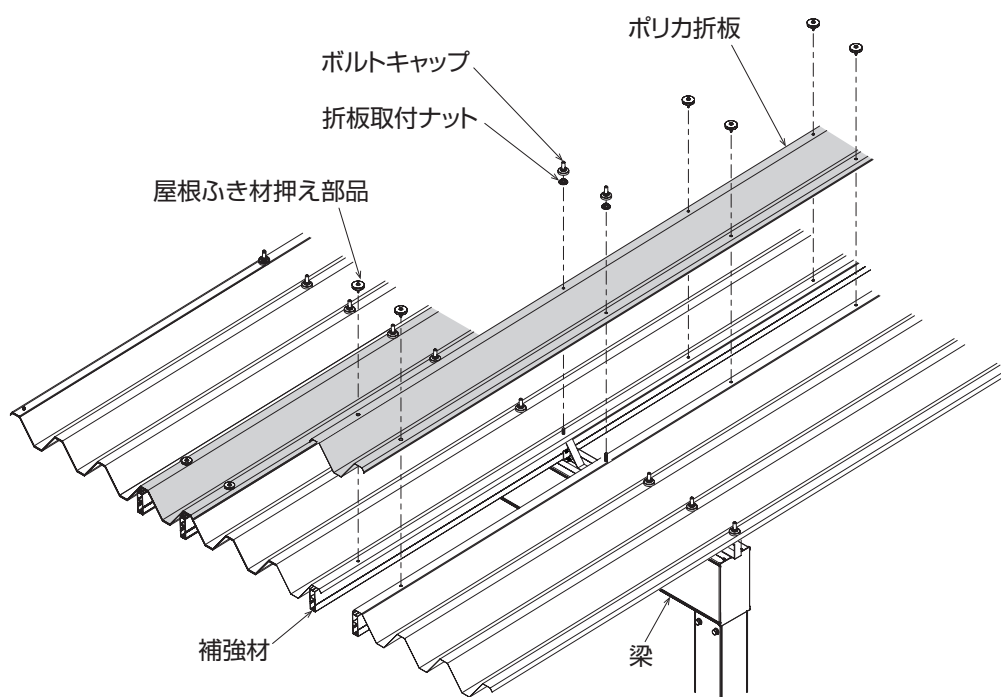
	ポリカ折板	スチール折板
働き幅	600	600
枚数	2枚	n1=1枚、n3=1枚（両端部）
		n2=1枚（ポリカ折板の間）

- 梁長さ3000mm=スチール折板幅600mm×(n1+n2+n3)枚+ポリカ折板幅600mm×2枚  
→n1=1枚、n2=1枚、n3=1枚

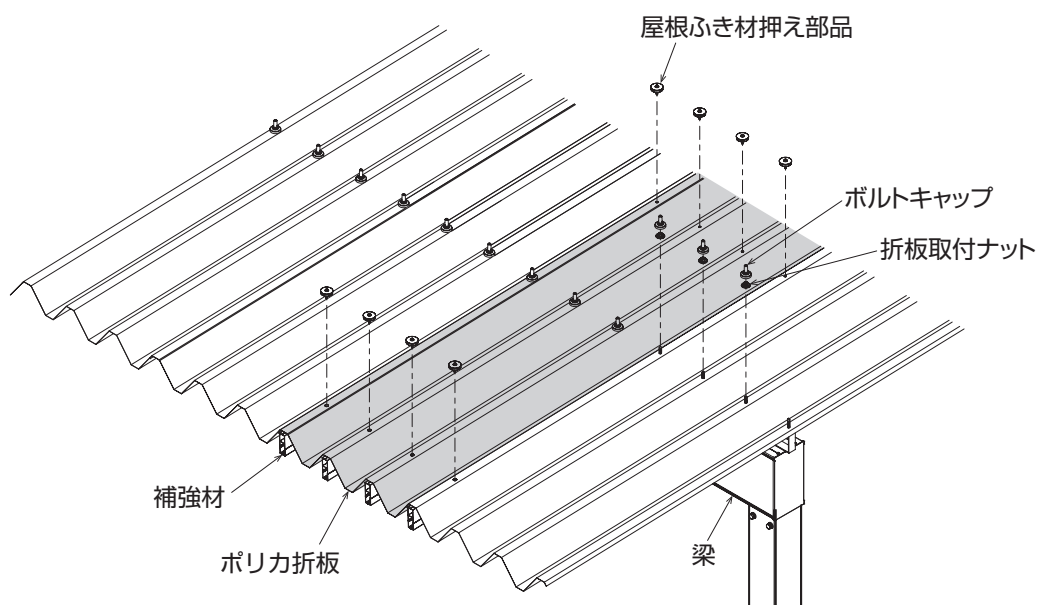


## 全体構成図

### ●W200タイプ（1山ポリカ折板）



### ●W600タイプ（3山ポリカ折板）



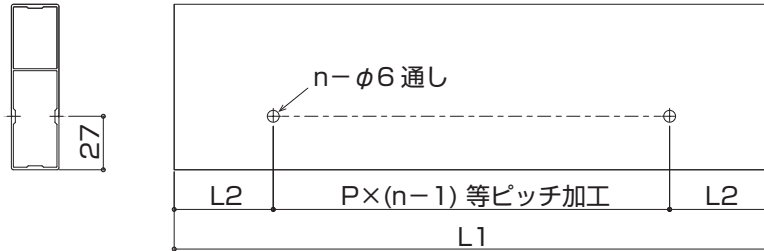
# 加工

## 補強材の加工



• 柱移動をした場合は、穴位置を移動した柱にあわせて施工してください。

1 補強材に穴加工（φ6通し）してください。

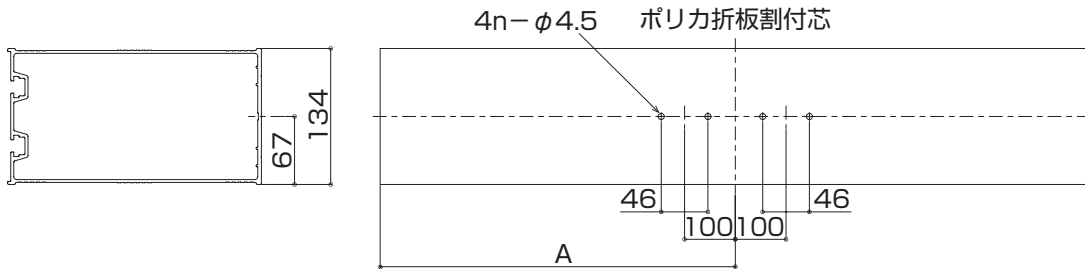


呼称奥行 L	補強材長さ L1	側面から見た柱本数	P	n	L2
55	5390	2	3102	2	1144
		3	1801	3	894
		4	1401	4	593.5
60	5900	2	3402	2	1249
		3	2001	3	949
		4	1501	4	698.5

## 梁の加工

### W200タイプ（1山ポリカ折板）

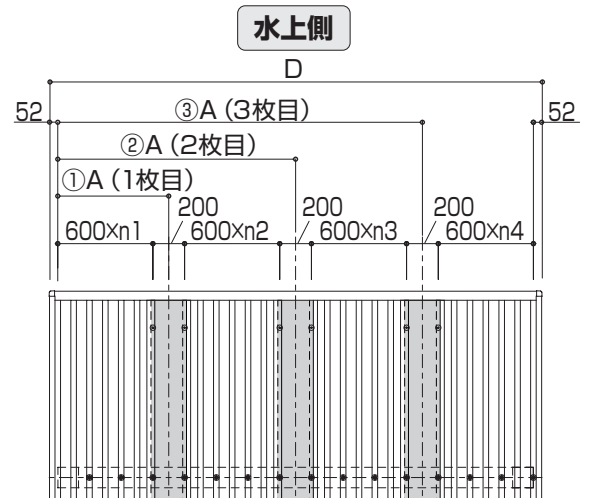
1 梁に穴加工してください。



● 1山ポリカ折板を間口D30（1台用）に3枚取り付ける場合

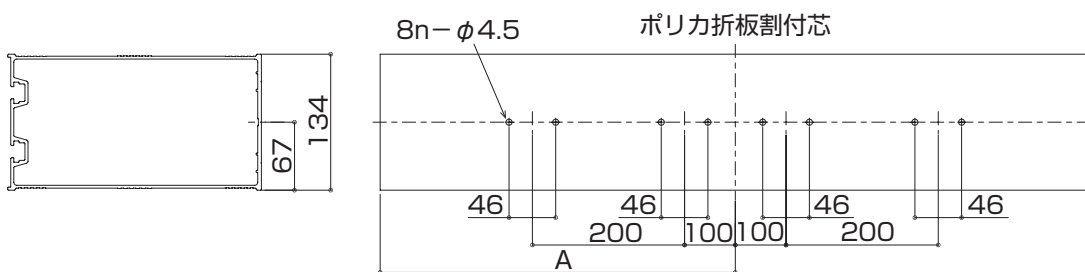
■ A（梁ーポリカ折板割付芯）

	①	②	③
A	700	1500	2300



### W600タイプ（3山ポリカ折板）

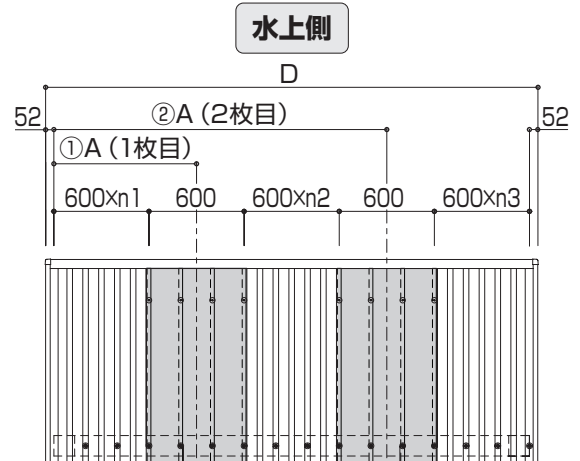
1 梁に穴加工してください。



● 3山ポリカ折板を間口D30（1台用）に2枚取り付ける場合

■ A（梁ーポリカ折板割付芯）

	①	②
A	900	2100



## ポリカ折板の加工



・柱移動をした場合は、穴位置を移動した柱にあわせて施工してください。

### W200タイプ（1山ポリカ折板）

1 ポリカ折板に穴加工（φ12）してください。

#### ■ポリカ折板の穴加工位置

呼称奥行 L	折板長さ Lr	側面から見た 柱本	加工位置
55	5390	2	
		3	
		4	
60	5900	2	
		3	
		4	

## W600タイプ (3山ポリカ折板)

1 ポリカ折板に穴加工 (φ12) してください。

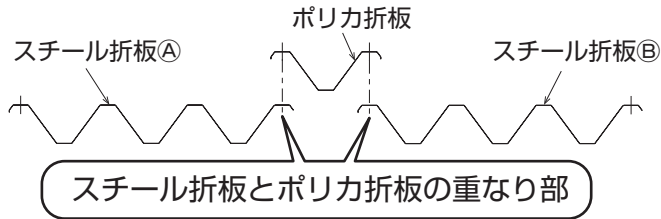
### ■ポリカ折板の穴加工位置

呼称奥行 L	折板長さ Lr	側面から見た 柱本	加工位置
55	5390	2	
		3	
		4	
60	5900	2	
		3	
		4	

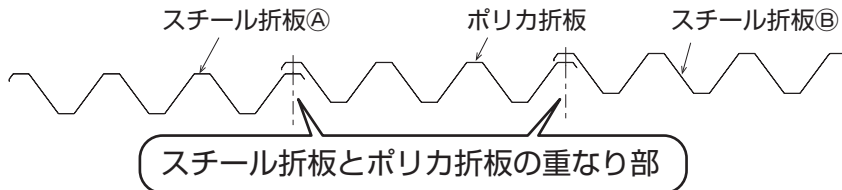
## スチール折板の加工

- 1 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、スチール折板に穴加工（φ12）してください。
- 2 スチール折板とポリカ折板重なり部に穴加工（φ12）してください。

●W200タイプ（1山ポリカ折板）



●W600タイプ（3山ポリカ折板）



■スチール折板とポリカ折板重なり部の穴加工位置

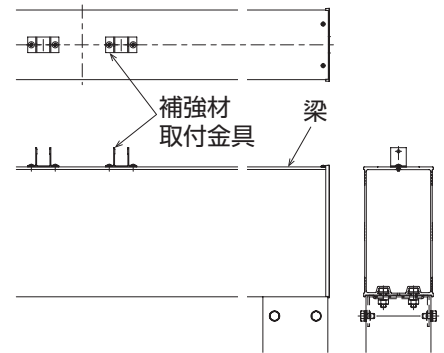
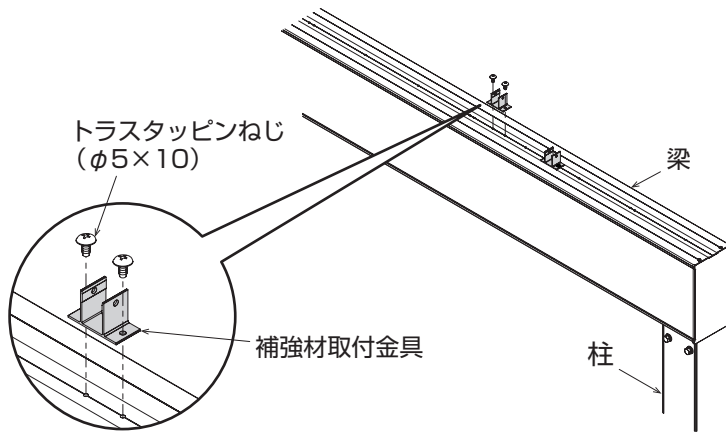
呼称奥行 L	折板長さ Lr	側面から見た 柱本数	加工位置（[ ]部）	
55	5390	2	スチール折板A	
			スチール折板B	
		3	スチール折板A	
			スチール折板B	
		4	スチール折板A	
			スチール折板B	

呼称奥行 L	折板長さ Lr	側面から見た 柱本数	加工位置 (部)	
60	5900	2	スチール折板④	
			スチール折板⑤	
		3	スチール折板④	
			スチール折板⑤	
		4	スチール折板④	
			スチール折板⑤	

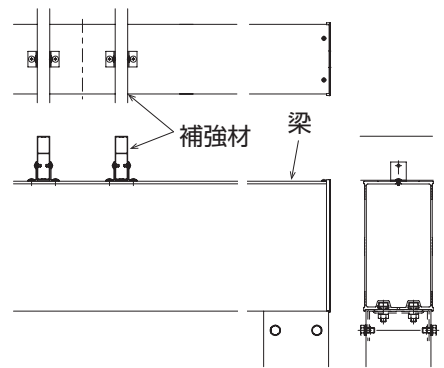
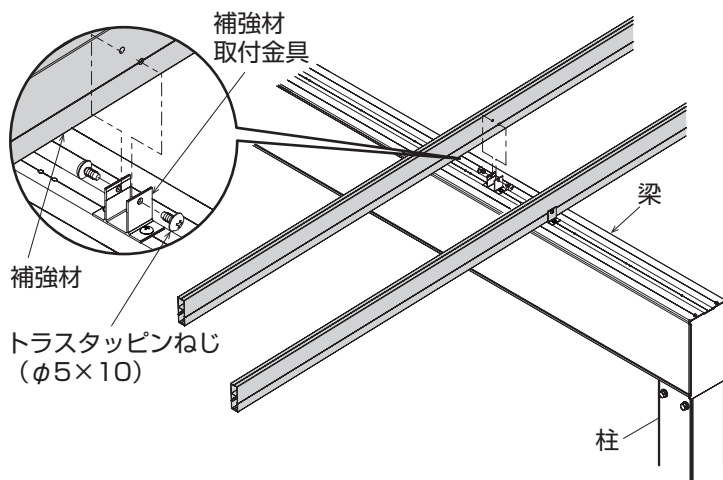
# 屋根部の施工 [W200タイプ(1山ポリカ折板)]

## 補強材の取り付け

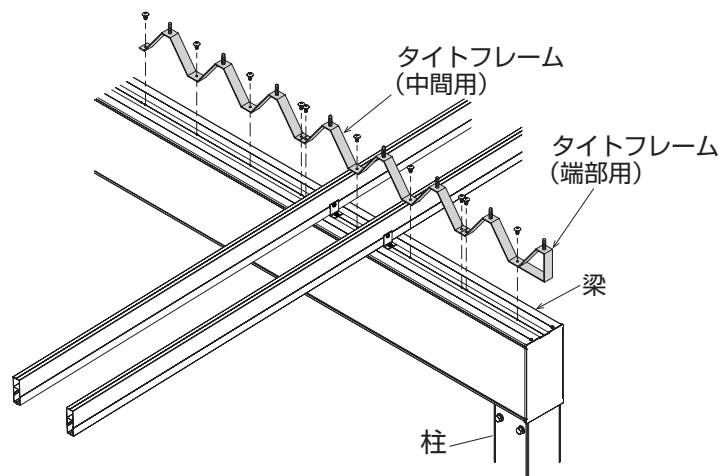
1 補強材取付金具を梁に取り付けてください。



2 補強材を補強材取付金具に取り付けてください。



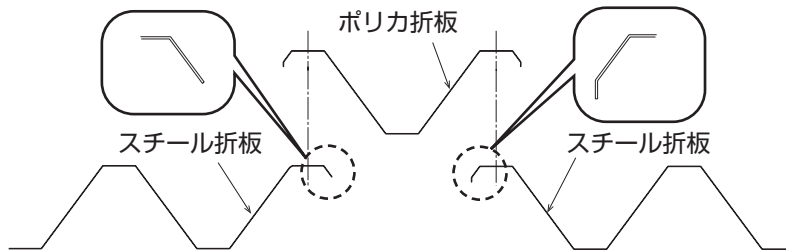
3 タイトフレームを梁に取り付けてください。



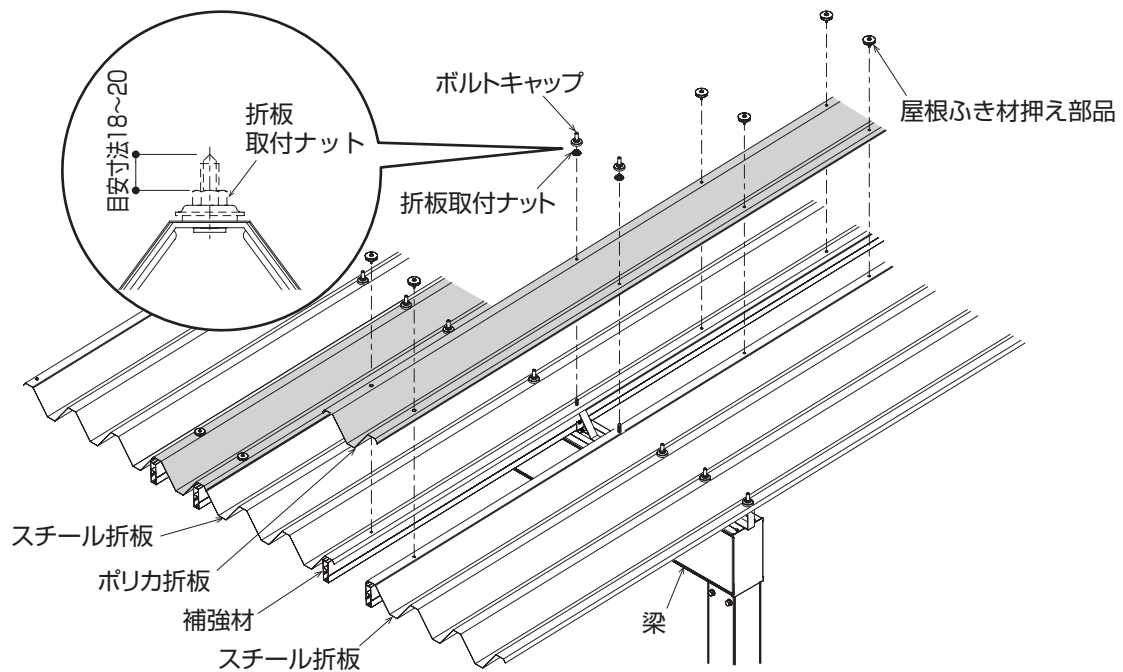


## 折板の取り付け

- 1 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、スチール折板を梁に取り付けてください。
- 2 ポリカ折板をスチール折板に重ねてください。



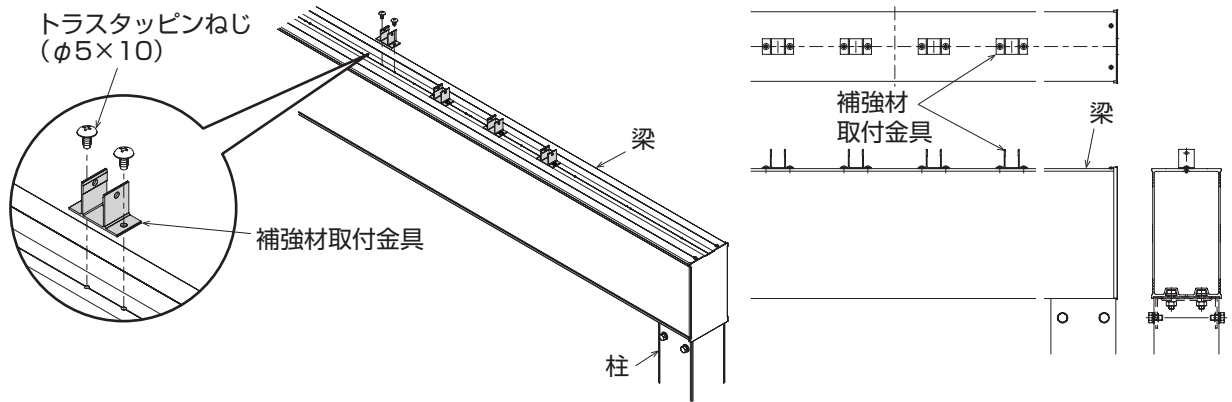
- 3 ポリカ折板を梁に折板取付ナットで固定し、ボルトキャップをたたき込んでください。
- 4 ポリカ折板とスチール折板の重なり部を屋根ふき材押え部品で固定してください。



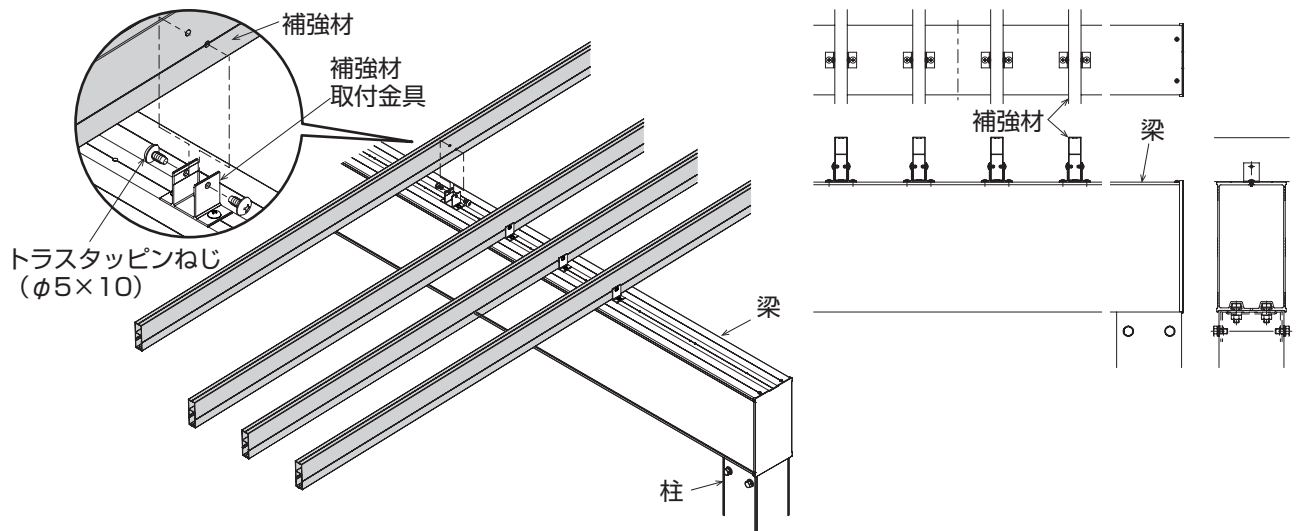
# 屋根部の施工 [W600タイプ(3山ポリカ折板)]

## 補強材の取り付け

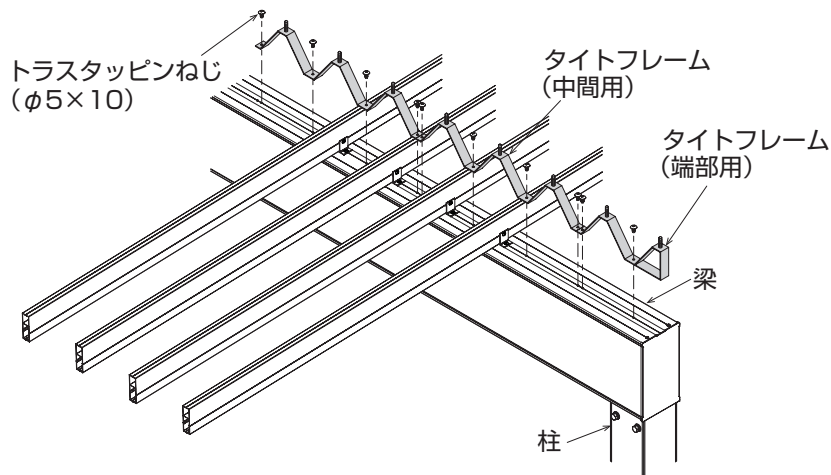
1 補強材取付金具を梁に取り付けてください。



2 補強材を補強材取付金具に取り付けてください。

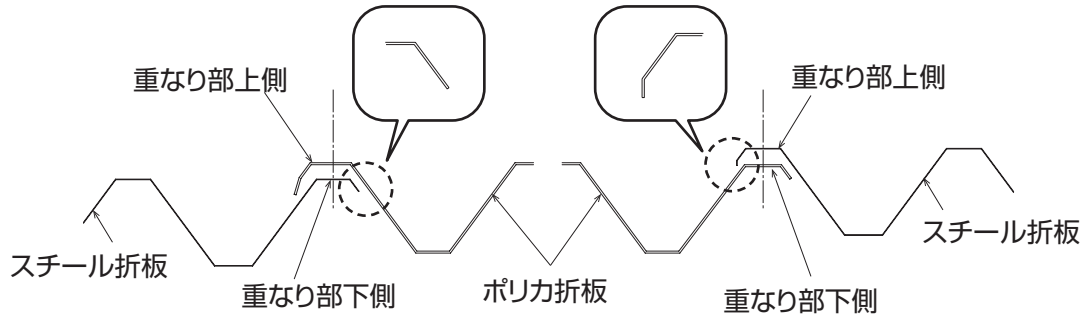


3 タイトフレームを梁に取り付けてください。

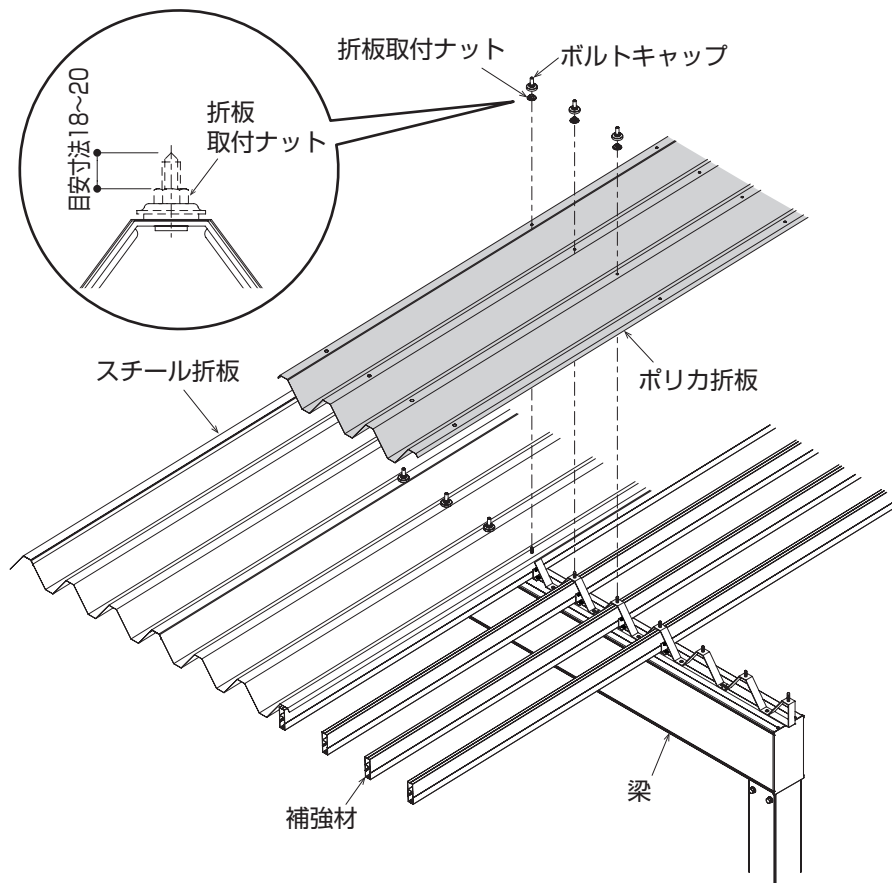


## 折板の取り付け

- 1 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、スチール折板を梁に取り付けてください。
- 2 ポリカ折板をスチール折板に重ねてください。



- 3 ポリカ折板を梁に折板取付ナットで固定し、ボルトキャップをたたき込んでください。



**4** 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、スチール折板を梁に取り付けてください。

**5** ポリカ折板とスチール折板の重なり部を屋根ふき材押え部品で固定してください。

